



プライベート・イノベーションから ソーシャル・イノベーションへ

2026.10.4 日曜日 参加無料

13:00-15:30 〈開場 12:30〉

龍谷大学 深草キャンパス 灯炬館201室
(ハイブリッド開催)

【お申込み】

10/1 (木) までにQRコード
もしくは下記URLから
お申込みください。

<https://forms.gle/szqjDmLjYkSH5F2n6>



KEYNOTE SPEECH | 基調講演

秋川 正 氏 株式会社秋川牧園 代表取締役社長

『口に入るものは間違ってはいけない』
ー安心・安全な食の生産・販売への挑戦ー



株式会社秋川牧園

1972年の創業以来「食の安心・安全」を追求
してきたパイオニア。1997年に農業法人とし
て初めて東証に株式上場。無投薬飼育の鶏
肉・鶏卵、有機野菜などを生産・加工・卸・
宅配まで一貫して手がける。

PANEL DISCUSSION | パネルディスカッション

社会的インパクトのある
ソーシャル・イノベーションを起こすために

DISCUSSANT | 講評者

今里 滋 氏

日本ソーシャル・イノベーション学会理事
九州大学名誉教授・同志社大学名誉教授

PANELISTS | パネリスト

秋川 正 氏 株式会社秋川牧園 代表取締役社長

内田 恭彦 龍谷大学政策学部 教授・山口大学名誉教授／ファシリテーター

大石 尚子 龍谷大学政策学部 教授

成松 正樹 龍谷大学政策学研究科 修了生・中小企業診断士・SI-D資格保持者

大島 奈美 京都文教大学大学院臨床心理学研究科 修士課程1年

近年、資本主義がもたらす環境問題や社会的格差の拡大が指摘される一方で、従来の福祉国家モデルや新自由主義的な政策運営にも限界が見えつつあります。このような状況の中、行政、企業、非営利組織など多様な主体が連携し、新たな手法によって社会課題の解決を図る「ソーシャル・イノベーション」の重要性が高まっています。本シンポジウムでは、安心・安全な食の生産・販売を通じて社会課題の解決に取り組み、年商80億円を超える規模を生み出す、株式会社秋川牧園の代表取締役社長・秋川正氏をお迎えし、基調講演およびパネルディスカッションを開催します。秋川氏の実践事例をもとに、社会的使命を掲げる企業や非営利組織が、理念と事業成長を両立させながら、より大きな社会的インパクトを生み出すための条件や課題について考えます。また、本シンポジウムは、文部科学省の採択を受け、龍谷大学・京都文教大学・琉球大学の各大学院が共同で実施する「大学連携型ソーシャル・イノベーション人材養成プログラム」の一環として開催するものです。



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

RYUKOKU
UNIVERSITY



京都文教大学
Kyoto Bunkyo University

プログラム

- 13:00-13:05 シンポジウム主旨
中森 孝文 龍谷大学政策学部長・教授
- 13:05-13:10 開会の挨拶
瀬口 浩一 琉球大学大学院地域共創研究科長・教授
- 13:10-13:40 基調講演
「『口に入るものは間違っていない』-安心・安全な食の生産・販売への挑戦-」
秋川 正氏 株式会社秋川牧園 代表取締役社長
- 13:40-13:50 休憩
- 13:50-15:15 パネルディスカッション
「社会的インパクトのあるソーシャル・イノベーションを起こすために」
パネリスト
秋川 正氏 株式会社秋川牧園 代表取締役社長
内田 恭彦 龍谷大学政策学部 教授／ファシリテーター兼コメンテーター
大石 尚子 龍谷大学政策学部 教授／コメンテーター
成松 正樹 龍谷大学政策学研究科修士生・中小企業診断士・SI-D資格保持者
大島 奈美 京都文教大学大学院臨床心理学研究科 修士課程1年
- 15:15-15:25 講評
今里 滋氏 日本ソーシャル・イノベーション学会理事／九州大学・同志社大学名誉教授
- 15:25-15:30 閉会の挨拶
松田 真理子 京都文教大学大学院臨床心理学研究科長・教授
- 司会 石原 凌河 龍谷大学政策学部 准教授

登壇者紹介



秋川 正 氏

株式会社秋川牧園 代表取締役社長
1989年 株式会社秋川牧園 入社
1993年 株式会社秋川牧園 常務取締役就任
2004年 株式会社秋川牧園 専務取締役就任
2005年 株式会社秋川牧園 代表取締役社長就任



今里 滋 氏

日本ソーシャル・イノベーション学会 理事／事務局長
九州大学・同志社大学名誉教授・法学博士
1992年 文部教官九州大学教授（法学部）
2003年 同志社大学大学院総合政策科学研究科教授
2014年 日本地方自治学会理事長
2018年 日本ソーシャル・イノベーション学会共同代表

事業紹介

「大学連携型ソーシャル・イノベーション人材養成プログラム」は、2023年度に文部科学省「人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」の採択を受け、リスクリングのニーズを有する社会人を主なターゲットに社会課題の解決に寄与する職業人の育成を行うものです。社会課題の構造を分析し、多様な主体との協働を通じて持続可能な解決策を構想・実践できるソーシャル・イノベーションの担い手の育成を目的としています。理論と実践を往還しながら、地域社会に新たな価値を創造する能力を養います。

本事業の詳細は右記QRコード（3大学共同特設サイト）をご確認ください。

(<https://www.policy.ryukoku.ac.jp/socialinnovationpro/>)



【問い合わせ先】 龍谷大学政策学部教務課 平日（月～金）9:00～17:00
Mail: seisaku@ad.ryukoku.ac.jp TEL: 075-645-2285